

嬉野医療センターを受診された患者さまへ

研究情報公開について

通常、臨床研究を実施する際には、文章もしくは口頭で説明・同意を行い実施します。臨床研究のうち、患者さまへの侵襲や介入もなく診療情報等の情報のみを用いた研究については、国が定めた指針に基づき「対象となる患者さまのお一人ずつから直接同意を得る必要はありません」が、研究の目的を含めて、研究の実施についての情報を公開し、さらに拒否の機会を保障することが必要です。

当院では下記の臨床研究を実施しております。本研究の対象に該当する可能性がある方で、診療情報等を研究目的に利用、または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。

研究課題名	佐賀県における経皮的冠動脈インターベンション施行患者の急性冠症候群レジストリー研究 (SAGA-ACS registry)
研究責任者 (所属名)	夏秋 政浩 (佐賀大学医学部附属病院 循環器内科 講師) 施設研究責任者 下村 光洋 (国立病院機構嬉野医療センター循環器内科部長)
本研究の目的	急性冠症候群 (ACS : Acute Coronary Syndrome) を発症し、経皮的冠動脈インターベンション (PCI : Percutaneous Coronary Intervention) が施行された症例を登録後、追跡調査を行い、治療成績を評価し、治療実態の把握、治療成績の評価および治療成績に影響を与える因子を探索することを主な目的とする。
調査データの該当期間	2014年1月1日から2019年12月31日まで 当施設に、急性冠症候群にて入院し、PCIを受けられた患者様
研究の方法 (使用する試料等)	診療録より対象者を抽出し、研究IDを付与し匿名化を行います。 診療録より対象者に関するPCI前のベースラインデータ (年齢、性別、身体所見、生活歴、服薬歴、検査所見など) およびPCI時に得られた各種データ (治療部位の詳細、治療方法、治療合併症など) を取得します。 診療録よりPCI後の予後 (死亡、心筋梗塞、脳血管障害、ステント血栓症、出血、心不全入院、再血行再建等) を調査します。 診療録より予後のデータが得られない場合 (研究施設に継続診療していない患者様)、かかりつけ医に書面での調査を行います。
個人情報の取り扱い	利用する情報から、氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除した状態で取り扱われます。研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は一切利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話 : 0954-43-1120 (代表) 担当者 : 管理課長
備考	